

平成 22 年度 普及に移す農業技術(第 1 回)

[分類] 普及技術

[成果名] きくのおオタバコガ防除にプレオフロアブルが有効である

[要約] きくのおオタバコガ防除にプレオフロアブルの 1,000 倍液を散布する。

[担当] 野菜花き試験場環境部・花き部

[部会] 病虫部会

1 背景・ねらい

オオタバコガはきくの花蕾付近に産卵し、孵化幼虫が花蕾に食害して直接的な被害をもたらす重要害虫である。本種を防除するため効果の高い薬剤を選定するとともに、きくに対する薬害の有無を検討する。

2 成果の内容・特徴

(1) きくのおオタバコガ防除にプレオフロアブルの 1,000 倍液を散布する。

農薬登録内容

プレオフロアブル

[一般名および成分含有量] ピリダリル 10.0%

[毒性] 人畜毒性：普通物

[魚毒性] B類

[対象作物に対する適用登録状況(平成 22 年 10 月 8 日 JPP-NET 確認)]

作物名	適用害虫名	希釈倍数	散布液量	使用時期	使用回数	使用方法	ピリダリルを含む農薬の総使用回数
きく	オオタバコガ	1,000	100 ~ 300 L / 10 a	発生初期	2 回以内	散布	2 回以内

3 利用上の留意点

(1) 蚕に対して影響があるので、桑葉にかからないように注意する。

(2) 水産動物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池などに飛散、流入しないように注意する。

(3) 植物体への浸透移行性が乏しいので、かけ残しのないように散布する。

4 対象範囲

県下全域

5 具体的データ

(1) プレオフロアブル 1,000 倍液について、きくのおオタバコガに対する防除効果試験を平成 19、21 年に野菜花き試験場で行った。対象害虫の発生状況は中発生(放虫)であった。プレオフロアブルは高い防除効果を示した。薬害は認められなかった(表 1)。

表1 きくのおオタバコガに対するプレオフロアブルの防除効果
(平成19年、野菜花き試験場)

供試薬剤	希釈倍数	幼虫個体数			薬害
		処理前	3日後	7日後	
プレオフロアブル	1,000	27	0 (0)	0 (0)	なし
無処理	-	27	24	22	

値は3反復の合計値(30枝)。()内は補正密度指数。

補正密度指数 = (処理区の処理後密度 × 無処理区の処理前密度) / (処理区の処理前密度 × 無処理区の処理後密度) × 100

試験場所：長野市松代町 野菜花き試験場内圃場 発生状況：中発生(放虫：11月7日に各区約25個体の2、3齢幼虫を放虫) 品種：「みちのく」(小ギク) 定植：6月20日 栽植距離：畦幅80cm、条間15cm、株間15cm、4条植 区制・面積：1区1.2㎡、40株/区、3連制

処理方法：11月9日に規定濃度の薬液を、動力噴霧器を用いて10aあたり300L散布した。

調査方法：各区のマークした10枝について、処理前(11月9日)、3日後(11月12日)および7日後(11月16日)に生息する幼虫個体数を調査した。

(2) プレオフロアブル1,000倍液について、きくのおオタバコガに対する防除効果試験を平成21年に野菜花き試験場で行った。対象害虫の発生状況は中発生(放虫)であった。プレオフロアブルは高い防除効果を示した。薬害は認められなかった(表2)。

表2 きくのおオタバコガに対するプレオフロアブルの防除効果
(平成21年、野菜花き試験場)

供試薬剤	希釈倍数	幼虫個体数			薬害
		処理前	3日後	7日後	
プレオフロアブル	1,000	35	1 (4.2)	0 (0)	なし
無処理	-	34	23	13	

値は3反復の合計値(90株)。()内は補正密度指数、算出方法は表1参照。

試験場所：長野市松代町 野菜花き試験場内圃場 発生状況：少発生(放虫：9月17日に各区約20個体の2、3齢幼虫を放虫) 品種：「みちのく」(小ギク) 定植：6月12日 栽植距離：畦幅50cm、条間15cm、株間15cm、2条植 区制・面積：1区2.5㎡、30株/区、3連制

処理方法：9月18日に規定濃度の薬液を、背負い式動噴を用いて10aあたり300L散布した。

調査方法：各区全株について、処理前(9月18日)、3日後(9月21日)および7日後(9月25日)に生息する幼虫個体数を調査した。

6 参考データ

表3 キクにおけるプレオフロアブルの薬害に関するデータ

品 種	処理時の 作物ステージ	希釈倍数	薬害	試験実施年、機関
精巧の秋	植え付け1ヵ月後	1,000	無	平成12年、沖縄県農業試験場
秀芳の力	定植88日後	1,000	無	平成14年、日本植物防疫協会研究所
神馬	定植186日後 出蕾期	1,000	無	平成14年、日本植物防疫協会研究所宮 崎試験場
望	定植203日後	1,000	無	平成14年、日本植物防疫協会研究所高 知試験場
秀芳の力	定植57日後	1,000	無	平成15年、日本植物防疫協会研究所
岩の白扇	定植41日後	1,000	無	平成15年、大分県肥料植物防疫協会
神馬	定植115日後 草丈40cm	1,000	無	平成15年、日本植物防疫協会研究所宮 崎試験場

7 特記事項

[公開] 制限なし。

[課題名、研究期間、予算区分]

野菜・花きの病害虫防除農薬の効果試験、平成19年度(2007年度)、民間受託

野菜・花き及び畑作物の新規農薬等の効果試験、平成21年度(2009年度)、民間受託